



▲ PN Kottoさん



▲ おしめゆうせいさん



▲ おしめなつきさん



▲ 岩田正太郎さん



今月のテーマ

「継ぐ」

「青い地球を継ぎたい」

小椋芳子さん(蒜山東茅部)

15年前モンゴルに旅行、草原のあちこちで砂埃が上がり砂漠化している所もあり悲しくなりました。日本でも地球温暖化で雪が少ないのは良いのですが、いつ、どこでも豪雨に見舞われるようになりました。昔、山陰は「しとしとの長雨」でしたが、最近は夕立型のまるで亜熱帯の降り方です。破壊されると修復できないというオゾン層もホールができて、強い紫外線に皮膚がんの予防が強調されています。花は梅が咲き、こぶし、桜とゆつくり春のくるのを待ちました。今は一度に何もかも忙しく咲きます。嘆いてばかりでなく私にできることは、湯たんぽで暖をとり、テレビはこまめに消し、ハンカ

チや袋は絶えず持ち歩くことです。次世代を守るために「こつこつ」と。



▲ PN ホットコーヒーさん

「家を継ぐ」

PN 今間一歩さん(上河内)

代々家を継ぐ事は大変なこと。田舎では田や畑や山は後継が相続する。その他の者は少し遺産をもらって独立する。そうゆうことが多くあった。田や畑を分割して相続すればおのずと農業は成り立たなかったからでしょう。現在は田や畑を売る人も買う人もいない。山林も同じ。木であっても運ぶ道がない場合売れない。条件のよい先祖代々大きくしたものは高く売れるでしょうが!!いずれにしても家を継ぐことは大変だと思えます。

「過去も現在も未来へ」

小椋蓉子さん(下湯原)

継ぐ、という言葉は、大変重要な意味を持っています。家の跡を継ぐ、事実を正確に語り継ぐ、等々、受け伝えるのは、責任も伴うものです。昔から、仕事を次世代の人に伝えるという大切な事も見たり聞いたりしています。特に忘れてはいけないのは、昭和の戦争の苦しい、悲しい時代があった事です。核が使われ、人命が大勢犠牲になった事は平和な現在なら、永久に語り継がれなければ、と思います。現在は家族関係も希薄になり、田舎では特に跡を継がない家が多くなっています。農家は、若い人がいませんので、放棄地が増えていくのは、寂しい限りです。少子化が進みますが、社会問題として、国

お便り お待ちしております!

メールの場合は
koho@city.maniwa.lg.jp

6月号 読者の広場

テーマは 「文房具」です。

日々進化する文房具。あなたの文房具にまつわる思い出を、200字程度でお寄せください。

川柳の兼題は 「ごろり」です。

お便りは、先月号に同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは4月25日(休)です。

「継ぐって程でもないが」

PN 米俵さん(西河内)

私の車にはお守りがたくさんぶら下がっています。一年ごとに以前のものはお納めし、新しいものに付け替える。と車内の雰囲気は何となく変わった気がして新鮮な気持ちになります。でも初めて車に乗った頃からぶら下がっているお守りが二つあるのです。しかも同じもの。地元の神社のお守りですが、親から私へ何となく受け継がれたお守りで、つい手放せずにいます。ルームミラーを挟んで揺れているお守り。これからも見守っていてくれるのでは。



ひぐち たき
樋口 多希ちゃん
H30. 4. 15 生まれ(蒜山西茅部)
◎ 貴明さん・佳寿江さん(両親)



どうまん そうすけ
道満 奏介くん
H30. 4. 10 生まれ(西原)
◎ 洋和さん・歩さん(両親)



みき れのん
三木 蓮暖くん
H30. 4. 2 生まれ(中島)
◎ ウイルットさん・沙矢可さん(両親)



なかやま はるき
中山 晴貴くん
H30. 4. 30 生まれ(三田)
◎ 雅貴さん・智那美さん(両親)



にしだに みおり
西谷 美織ちゃん
H30. 4. 29 生まれ(久世)
◎ 剛士さん・麻子さん(両親)



うえだ はるた
植田 暖大くん
H30. 4. 17 生まれ(月田)
◎ 竣大さん(兄)

★対象★
発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。
★応募期限★
誕生月の前の月の10日まで
★掲載内容★
①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③性別④生年月日⑤住所⑥応募者のお名前と続柄
★応募および問い合わせ先★
真庭市役所 秘書広報課
〒719-3292 真庭市久世2927-2
TEL.0867-42-1163 (FAX1353)
E-mail: koho@city.maniwa.lg.jp
※◎ = 応募者

★応募方法★
上記QRコードを読み取り、メールフォームで必要事項を記入し、写真を添付して送信



「苦手なところを継いだ」
PN 夢ポンさん(福田)

私の母は料理が上手だが、娘の私はどちらかというところろをどうやら私の娘が継いでしまっている。先日「リングゴを食べたかったから自分で皮をむいて食べた」と娘から聞いたときに感動したほどだ。これを挽回すべく娘とキッチンに立ち、あれこれ話をしながら料理をした。いつか母親になったときに、愛情たっぷりの手料理で子どもの笑顔を見られる幸せを知ってほしい。進学して県外に出てしまうまであと1年。ガンバろうと。

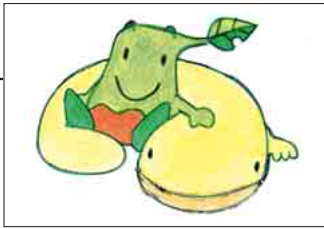
Baking Classes



Hello! It's finally getting warmer? Spring is here! I can't wait for the Cherry Blossoms! Recently, I've been doing a lot of cake classes. From Hiruzen to Tomihara, being able to make cookies and cakes as part of my job is something I am really grateful for. British sweets are quite different to Japanese sweets, as they use a lot more butter, but everyone who comes always say that they're delicious, so I'm very happy! I look forward to making more British cuisine with you all!

国際交流員 ローラのコラム
Hi
です!

お菓子作り教室 こんにちは！ やっと暖かくなり、春が来ましたね！桜が楽しみです！最近、色々ところでケーキ作り教室を開催しています！蒜山から富原まで、クッキーやケーキ、私が大好きなお菓子作りの仕事できて、本当にうれしく思います。バターなどがたくさん使っているイギリスのお菓子は日本のお菓子と結構違いますが、参加してくれる人はいつも「おいしい」と言ってくれて、本当に幸いです！これからもみんなと楽しくイギリスの料理も作っていきたいです！



▲ 清水ミチ子さん



▲ PN リゅうりゅうさん



家族で卓球を楽しんでいます
福井孝行さん(久世)
 卓球歴は約50年。久世卓球大会が始まったときから楽しんでいきます。今日は子ども2人と孫4人と一緒に出場しました。家族で同じ趣味を持っていると会話も弾むし、こういった環境があることは幸せですね。50回の節目の大会、うまく世代交代ができたから続いてきたと思います。今後、も真庭の卓球の発展を願ってお手伝いしていきたいです。

勝山を盛りあげていきます
行藤 宜央さん(本郷)
 勝山のお雛祭りに合わせて「しんまちひなマルシェ」を初めて企画しました。私たちは勝山地域中心の有志で、勝山町並み会議という団体をつくり勝山地域の活性化につなげようと試行錯誤しながら取り組んでいます。マルシェでは多くの人の協力で雛祭りに新しいにぎわいをつくれたと感じましたし、勝山銘菓「丸太棒」復活に向けても取り組ん



SDGsフォーラムで楽しく勉強
大倉和子さん(美甘)
杉本優子さん(鉄山)
 私たちが働いている(株)しげやは、シカ、イノシシ、アマゴといった資源を活用した缶

取材先で、こんにちは。

真庭人
ま にわ ひと

でいます。これからも楽しみながら活動していきます。



詰「山の宝」シリーズを開発。今回参加した「SDGs未来杜市真庭フォーラム」でも「ジビエ」の話があり刺激を受けました。みんなで一緒に「日本一のジビエのまち」を目指しましょう。フォーラム後半は、太田市長と伊勢谷友介さんの対談。映画やテレビでしか伊勢谷さんを見たことがなかったのですが、フランクな感じで身近に感じました。楽しく勉強ができました。

図書館へ行こう!

本の紹介

真庭市立久世図書館

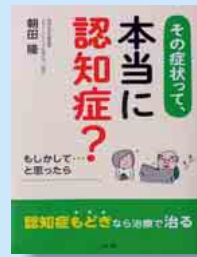
〒719-3214 岡山県真庭市鍋屋17-1
 TEL0867-42-7203 FAX0867-42-7204
 開館時間 9:00~18:00

休館日 毎週水曜日(水曜が祝日の場合翌日)
 年末年始

今月のおすすめの本

『その症状って、本当に認知症?』

朝田隆 著/法研

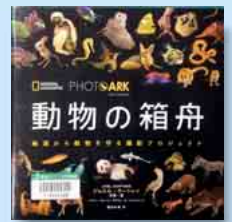


認知症のように見えて認知症でない、治療可能な病気はたくさんあります。適切な治療で認知機能が回復することも。間違えやすい病気を紹介し、患者さんご家族もいきいきと暮らすための方法を伝授します。

『動物の箱舟 — 絶滅から動物を守る撮影プロジェクト —』

ジョエル・サートレイ 著/日経ナショナルジオグラフィック社

著者が立ち上げた、世界の動物園・保護施設で飼育されている12,000種の動物を全て写真で記録するプロジェクト「フォト・アーク」。この本には約400種の動物の写真が掲載されており、未来の世代に残そうと訴えかけています。



『ぼくは本を読んでいる。』

ひこ・田中 著/講談社



小学5年生のルカは家の『本部屋』で見つけた本をこっそり読み始めます。わからない言葉を調べながら少しずつ…。自分の子どもの頃の読書経験を思い出したり、この本で紹介される名作本を同じように読んでいたり、いろいろ楽しめそうです。

『こどものための防災教室 — 身の守りかたがわかる本 —』

今泉マユ子 作/理論社

災害の時には知識も大切ですが、その場の危険に応じて対応できる対応力も必要になります。そのためには体験が役立ちます。災害食を食べてみたり携帯トイレを使ってみたり…。そして「自分の身を自分で守れる」こどもになってほしいと作られた本です。



ヘルシー クッキング

真庭市栄養改善協議会の提供です



焼き春巻き

焼き春巻きなので揚げるより簡単に作れます。中の具材はツナ缶など、好みの食材で作ることができます。

材料(4人分)

- ・ 鮭水煮缶 1 缶
- ・ 玉ネギ 1 個
- ・ ピーマン 1 個
- ・ きくらげ(乾燥) 3g
- ・ 塩 小さじ1/6
- ・ 砂糖 大さじ1/2
- ・ たまご 1 個
- ・ 春巻きの皮 8 枚
- ・ プロセスチーズ 80g
- ・ サラダ油 大さじ4
- ・ リーフレタス 適量

作り方

- ① 鮭缶は水気をきり、粗くほぐしておく。玉ネギは薄切りにする。ピーマンはヘタと種を除き、せん切りにする。きくらげは水で戻して、せん切りにする。
- ② ボウルにたまご、塩、砂糖を入れてよく混ぜ合わせ、①を加えてさらに混ぜ、8等分する。
- ③ 春巻きの皮に棒状に切ったチーズ、②をのせて巻き、巻き終わりを水で止める。
- ④ フライパンにサラダ油を熱し、③の両面をじっくりと焼き、器に盛る。リーフレタスを添える。

<1人分栄養価>

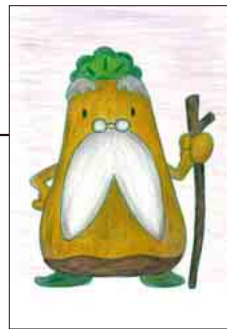
エネルギー 319kcal たんぱく質 16.9g
脂質 21.7g カルシウム 310mg
食塩相当量 0.9g

今月のレシピ
提供は

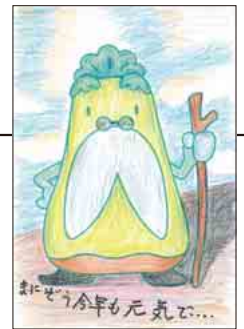
北井昌美さん
(湯原支部)



まにわ が好きっ 読者の広場



▲ PN ホットコーヒーさん



▲ PN まにぞうファンさん



落合橋補修完成(3/16)

3年かかった落合橋の補修工事が完成。通行止め解除前に車道部分が歩行者天国として開放されました。訪れた人たちは普段歩くことのできない橋の真ん中を渡ったり、橋の上の屋台で食事をしたりして、楽しみました。

川柳「のれん」

選: 勝山川柳会 原健裕さん

6月号の兼題は「ごろり」

彩りののれんが誘う郷の街	福嶋智恵子	多田
寒い夜はちよつと寄り道縄のれん	植田万里子	月田
味自慢あせたのれんのそば処	岩古房恵	蒜山東茅部
縄のれん昔ながらの顔が出る	松尾千恵子	月田
草木染のれんの町が人を呼ぶ	青山萌黄	上
町並みが雛とのれんで春が咲く	江原英子	久世
真心をのれんに託すおもてなし	横山とも子	久世
ストレスをとかしてくる縄のれん	則金いずみ	鍋屋
軒並みのれんで迎える城下町	木目木六	上河内
町おこしのれんも一役買っている	小椋蓉子	下湯原
頼りないのれんのような老夫婦	小谷美紗子	蒜山下見
気まぐれな風に吹かれてるのれん	永田寿道	樗東
のれん出しさあさあ今日も一仕事	半田 充	久世
のれん越し声かけられて仲間入り	樋口重雄	見尾
飾られたのれんが店の顔となり	菊池俊男	本郷
春風の街を彩る花のれん	牧 俊隆	西原
細腕でのれんに負けぬ店を張り	行本愼五	久世

健裕